

令和6年9月27日

富山県議会議長 山本 徹 殿

厚生環境委員長 澤崎 豊

請 願 審 査 報 告 書

本委員会に付託の請願を審査した結果、別紙のとおり決定したから、  
会議規則第91条第1項の規定により報告します。

- . - . -      請                      願                      - . - . -

○厚生環境委員会

受理 番号	受 理 年月日	件 名 (紹介議員)	提 出 者	要 旨	審 査 結 果
4	6.9.6	高山市荘川町六 厩地区産業廃棄 物最終処分場建 設に関する請願  (米原 蕃 武田 慎一 瘡師富士夫 安達 孝彦 瀬川 侑希)	砺波市一番 町108番地  庄川流域六 厩産廃処分 場計画対策 協議会  会長 城寶 勇	<p>富山県西部の庄川流域は、一級河川庄川の清浄で豊富な用水に恵まれ、流域の水道水や美味しい富山米をはじめ、玉ねぎ、里芋など安全で安心な農産物の生産地帯として発展してきました。</p> <p>しかしながら、令和元年10月31日、富山市内の産業廃棄物処理会社から「産業廃棄物処理施設（管理型最終処分場）」を庄川の水源地である岐阜県高山市荘川町六厩地区に建設する事業計画書が岐阜県に提出され、令和6年6月には岐阜県条例に基づき、事業計画書の縦覧がなされました。</p> <p>この事業計画書によれば、標高1,000mの水源地の溪流斜面に約700mにわたって産業廃棄物を約40m盛り立て、約2,400千㎡余りの産業廃棄物を26年間にわたって受け入れる最終処分場を建設する計画となっています。本地区は本州有数の極寒・豪雪地帯であり、周辺には牧ヶ洞（まきがほら）断層や庄川断層などの活断層が多数存在するなど、産業廃棄物最終処分場の建設には適さない地域です。</p> <p>さらに、昨今の異常気象、自然災害の猛威等は周知の事実であるとともに、不可抗力や想定外な事由で起こりうることも示されており、庄川支流の六厩川に有害・有毒物質の流出等が発生すれば、隣接する御母衣ダムに流れ込み、世界文化遺産白川郷・五箇山を経て富山湾に注ぐ延長115kmの広範囲にわたり、産業・観光、人体に与える影響は計り知れないものとなります。</p> <p>また、大規模処分場の建設自体、その風評被害は免れえず、庄川流域が誇る自然・景観、地域ブラン</p>	採択

- . . . -      請                      願                      - . . . -

受理 番号	受 理 年月日	件 名 (紹介議員)	提 出 者	要 旨	審 査 結 果
				<p>ド力を活かした農産物や海産物をはじめ、おいしい水を利用した飲料品、庄川のアユなど、観光・産業にも大きな影響を与えると危惧されます。</p> <p>以上のことから、下記事項についてお願いします。</p> <p>1 許可権者である岐阜県知事に対し、最終処分場の建設計画については、計画地区の自然条件や下流の富山県民への影響度を十分考慮して、厳正に対応するよう要請すること</p> <p>2 建設計画に係る地域住民への意見聴取等においては、環境への影響範囲の大きさに配慮し、庄川下流域住民の意見も尊重するよう要望すること</p>	

令和6年9月27日

富山県議会議長 山本 徹 殿

議会運営副委員長 川島 国

請 願 審 査 報 告 書

本委員会に付託の請願を審査した結果、別紙のとおり決定したから、  
会議規則第91条第1項の規定により報告します。

- . - . -      請                      願                      - . - . -

○議会運営委員会

受理 番号	受 理 年月日	件 名 (紹介議員)	提 出 者	要 旨	審 査 結 果
5	6.9.10	<p>国による学校給食の無償化を求める請願書</p> <p style="text-align: center;">(井加田 まり 岡崎 信也 火爪 弘子)</p>	<p>富山市泉町 2丁目 6-12</p> <p>新日本婦人の会富山県本部 会長 広瀬 妙子</p>	<p>学校給食は、学校給食法第1条に「食育の推進」が、その役割と目的として規定されており、教育活動の一環です。</p> <p>学校給食費の実施に必要な施設及び設備に要する経費並びに人件費は、学校設置者の負担とされており、食材費に関しては保護者の負担とされています。保護者負担である学校給食費は、保護者が学校に納める納付金の中で大きな割合を占めており、学校給食実施状況等調査（2023年5月1日現在）では、給食費は過去10年間で約12%上昇し、全国平均で小学校が4,688円、中学校が5,367円であり、重い負担となっています。</p> <p>2016年3月の内閣府・経済財政諮問会議においても、子育て支援の抜本的強化に向けた取り組みとして給食費の無償化の検討が打ち出されており、政府としての対応が求められてきました。</p> <p>こうした動きを受けて、文科省が実施した調査によれば、「保護者の経済的負担の軽減、子育て支援」を主な目的として、2023年9月時点で1,794自治体のうち775自治体で、何らかの形で自治体独自の学校給食無償化を実施あるいは予定をしており、そのうち547自治体で小中学生全員を対象に実施しています。それに対して、保護者の多くが「安心して子育てできる」と歓迎しています。</p> <p>他方、給食費無償化は、人件費や高騰する材料および燃料費などによって、市町村財政を圧迫するなど解決すべき問題が多く、実施に踏み切れない市町村も少なくありません。</p> <p>こうした状況に鑑み、富山県議</p>	採択

- . - . -      請                      願                      - . - . -

受理 番号	受 理 年月日	件 名 (紹介議員)	提 出 者	要 旨	審 査 結 果
				会から、学校給食費無償化を国の責任で実施することを働きかけていただくようお願いします。	